

2015年度 第11回関私教協幹事校会議事録

1. 日時 2016年2月24日(水) 18:30~20:30

2. 場所 東京理科大学神楽坂校舎 PORTA (ポルタ) 神楽坂7階 第3会議室

3. 出席者

【幹事】鈴木 将史(事務局長・創価大学)、福山多江子(事務局次長・東京成徳短期大学)、喜岡 淳治(成蹊大学)、栗栖 淳(国士舘大学)、鈴木 淳子(女子美術大学)、野村 紘明(東京経済大学)、武藤 伸司(東京女子体育大学)、三尾 忠男(早稲田大学)、大島 真夫(東京理科大学)、坂田 仰(日本女子大学)、戸塚 唯氏(千葉科学大学)、山崎 鎮親(相模女子大学)、栗田 るみ子(城西大学)

【オブザーバー】大沼 良子、小玉 政広(こども教育宝仙大学)、篠山 浩文、富樫 伸、村岡 慈歩(明星大学)、田中 孝一(川村学園女子大学)、當間 喜久雄(日本工業大学)、長沼 秀明(川口短期大学)

【事務担当】平野 光彦(創価大学)

4. 協議

[報告事項]

(1) 研究部の活動について

各研究部会の世話人より、活動状況について報告がなされた。

第1部会:今年度中にもう1回、部会を開催予定である。

第2部会:2月29日(月)に中野にある帝京平成大学教職センターの見学会を17名で行う予定である。また、一昨年実施した教職センターに関するアンケートの報告書の編集会議を2月9日と2月27日(土)に行うなど、3月中旬の発行に向け準備を進めている。

第3部会:2月23日(火)に大正大学で玉川大学・森山賢一教授をお招きし、昨年末の中教審答申について、教員養成課程改革を中心に勉強会を行った。

第4部会:1月9日(土)に第4回の部会を開催し、中教審答申について勉強会を行った。次回は3月7日(月)に、5年目を迎える「教職実践演習」をテーマに実施予定である。

第5部会:1月28日(木)に東京家政大学で部会を開催し、大学教員が正課外で行っている教員採用試験への取り組みに関するアンケート調査の質問項目の見直し、修正を行った。次回3月11日(金)に内容を確定し、4月の幹事校会に諮りたいと考えている。

第6部会:介護等体験におけるハラスメントのアンケート結果に関する報告書をまもなく印刷にかけ、各大学に発送予定である。

第7部会:2016年度の全私教協研究大会の分科会を担当予定である。

第8部会:次回の部会を3月に開催予定である。

(2) 全私教協法人化準備委員会報告

坂田法人化準備委員より、1月31日に開催された全私教協の法人化検討委員会につき、資料の定款(案)に基づき報告があり、関私教協として懸案と思われる事項につき、意見交換がなされた。

(3) 全私教協第4回理事会報告

鈴木事務局長より、1月31日に開催された全私教協の第4回理事会につき、資料に基づき報告があった。これについて、会費の値上げが既定事項であるのか等の質問があった。

(4) 「会報」第78号の編集・発行について

栗栖広報部長より、「会報」第78号の編集状況について、あと2名ほどの校正戻りを待って刊行予定であるとの報告がなされた。また続く第79号の編集も進めている旨報告があった。

[審議事項]

(1) 2016年度総会への準備について

鈴木事務局長を中心に、5月14日(土)に開催予定の2016年度定期総会につき資料に基づき検討された。

- ・会場は早稲田大学で開催する。教室は4月以降に決定する。
- ・各幹事の担当は次回以降の幹事校会で改めて検討する。

(2) 2016年度研究大会について

喜岡研究部長を中心に、5月14日(土)に開催予定の2016年度研究大会について、資料に基づき趣旨文や発表者の人選等について検討された。テーマ「教員養成の立場からアクティブ・ラーニングを問い直す」と開催趣旨についてはおおむね承認され、基調講演やシンポジウムの担当者については、喜岡研究部長の提案に従って、順次問い合わせることとした。その結果を受けて、細部については次回の幹事校会で審議されることとなった。

(3) 2016年度全私教協研究大会への対応について

鈴木事務局長より2016年度全私教協研究大会の関私教協担当の分科会の担当について、研究部第7部会(理数系教員養成部会)が担当することになった件につき報告があり、第7部会世話人の大島幹事よりテーマならびに3名の発表者案が報告された。司会の人選等について、引き続き検討されることとなった。

(4) 2016年度幹事校・世話人の体制について

鈴木事務局長より、2016年度幹事校・世話人の体制について資料に基づき、担当大学ならびに担当者の確認があった。また、オブザーバーとして参加している次期幹事校の出席者より、各部ならびに研究部各部会の担当につき希望を確認した。各部の担当については、今回参加されなかった大学も含め、引き続き調整していくこととなった。

(5) 次期会長校について

鈴木事務局長より、次期会長校の選出状況について報告があり、意見交換がなされた。引き続き東京の加盟校を中心に、各ブロックならびに地域協議会で候補を推薦し、依頼していくことが確認された。

・次回 2015年度第12回関私教協幹事校会開催予定

2016年3月15日(火) 15:00～ 成蹊大学吉祥寺キャンパスにて